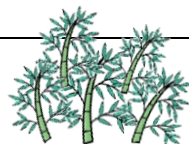


群竹



☆連休明け、校庭の緑が一段と鮮やかに

5月も中旬、日によっては初夏を思わせる陽気となりました。校庭の木々の緑も鮮やかになり、1年のうちで最も成長する時期となりました。

さて、先週まではコロナ禍の中のゴールデンウィーク、通常とは違う日々が続きましたが、今週からは通常日課に戻り、週末の中体連春季大会、そして来週末の運動会に向けて、準備が進んでいます。

ところで、「5月病」という言葉があるように、この時期は、生徒たちが元気に登校できるか心配な時期です。特に本校に入学したばかりの1年生は学校生活にうまく適応できるか心配でした。しかし、多くの生徒は連休明けも授業や部活動など各活動に熱心に取り組んでいます。

◇晴天に恵まれた創立記念写生会

前号でお知らせしたとおり、5月6日(木)に本校の創立を記念して、写生会が開催されました。本校では、創立が昭和22年4月28日(全国的に多くの学校がこの日)であることから、4月28日を創立記念日としております。



1年:本校校庭



2年:一瓶塚稲荷神社



3年:唐沢山

創立記念日から少々遅れての実施となりましたが、学校や地域の誇れる歴史・文化・自然の素晴らしさを実感できた写生会となりました。特に3年生は唐沢山に登っての活動でした。晴天に恵まれ、天狗岩からの眺望も満喫しながら、気分も爽快に有意義な写生会となったようです。

◇田沼東中生徒会の一員としての自覚を高めた生徒総会

5月7日(金)、6校時に生徒総会が行われました。例年は体育館に全生徒が集まり行われますが、今回は感染症対策として、Zoomにより各教室をつなぎ、議事を進行了しました。

主な議事は、各種委員会の決算報告や今年度の活動内容の報告、部活動の予算等、そして今年度



各教室と2階学習室をZoomでつないで進行

の生徒会のスローガンでした。

生徒会長から提案され可決されたスローガンは「絆^{プラス} ～We can do it ～」、コロナ禍で活動に様々な制約があることが心配されますが、このスローガンの下、生徒会本部役員の皆さんを中心に生徒全員が活動を盛り上げ、「明日が待たれる学校」「～ 自分なら何ができるか考え、行動に移せる田東中へ～」を目指してほしいと願っています。

◇明日から、佐野市中学校春季体育大会

5月14日(金)・15(土)に佐野市中学校春季体育大会が開かれます。コロナ禍の中、昨年度は中体連主催の公式大会がすべて中止となったことから、3年生にとっては久しぶりの大会、そして1・2年は初めての公式大会となります。練習休みの期間が長かったり、感染症対策として練習内容にも制約があったりする中で大会に臨むことになり心配はありましたが、5月12日(水)に行われた部活動激励会では、各部の部長から勝利に向けて力強い決意発表がありました。

当日も、これまでの練習の成果を十分に発揮し、それぞれが目標とする結果を残せるようがんばってほしいと願っています。

なお、新型コロナウイルス感染症対策として、今回の大会は保護者の参観は不可と佐野市中学校体育連盟で決定いたしました。



各部の決意発表は Zoom で

生徒たちのがんばる姿を会場で応援していただきたいところですが、コロナ禍の対策として、このような対応となりました。何卒、御理解願います。

放課後の活動の様子から



※全部の部の活動が紹介できず申し訳ありません